

憲法9条改正、小学校の給食費
無償化継続と中学校の給食費無償化

ながや
長屋 いずみ

日本共産党



図 憲法9条の「戦力不保持」や「交戦権の否認」の解釈を維持しながら、自衛隊を明記する改憲案は、平和安全法制に基づく集団的自衛権の行使などが憲法違反ではないとされ、自衛隊の海外での武力行使につながる懸念があると考えますが、いかがですか。

市 答 憲法が定める手続きに基づいて、まずは国会の場で熟議が尽くされるものと考えます。憲法9条については、さまざまな意見があることから、国民的な合意形成が重要であり、国での議論を注視していく考えです。

図 学校給食費の無償化は、国の財源措置が不透明であり、すでに無償化している小学校分についても、来年度も継続できるかは不透明な状況です。加えて、中学校では無償化が実現しておらず、同じ義務教育にも関わらず経済的負担に格差が生じています。国の動向によらず、本市が独自に小学校の無償化継続と中学校の早期無償化を進めるべきだと考えますが、いかがですか。

市 教委の答 中学校の給食費の来年度以降の取り扱いについては、国の交付金の状況を踏まえて検討する必要があると考えます。今後も、小学校給食費を全額国費で措置することや、中学校給食費の早期の無償化実現などについて、国に要望していきます。

※市教委＝市教育委員会



第3回定例会のお知らせ

9/24(木)から10/30(金)までの会期37日間で開催し、各会派の代表質問は9/30(木)から3日間の予定です。

月 日	審議日程
9月24日(木)	本会議 招集日、提案説明など
9月30日(木)	本会議 契約案件など議決、代表質問
10月1日(木)	本会議 代表質問
10月2日(金)	本会議 決算特別委員会① 代表質問、議案付託 / 【第一・第二】副委員長の互選など
10月6日(火)	常任委員会
10月8日(木)	本会議 補正予算など議決
10月9日(金)	決算特別委員会② 【第一部】会計室 / 財政局 / 議会事務局 / 選挙管理委員会 / 人事委員会 / 監査委員 【第二部】建設局
10月14日(水)	決算特別委員会③ 【第一部】消防局 / 環境局【第二部】病院局 / 保健福祉局
10月16日(金)	決算特別委員会④ 【第一部】まちづくり政策局【第二部】保健福祉局
10月19日(月)	決算特別委員会⑤ 【第一部】危機管理 / 総務局 / デジタル戦略推進局 【第二部】農業委員会 / 経済観光局
10月21日(水)	決算特別委員会⑥ 【第一部】市民文化局【第二部】交通局 / スポーツ局
10月23日(金)	決算特別委員会⑦ 【第一部】子ども未来局【第二部】都市局
10月26日(月)	決算特別委員会⑧ 【第一部】教育委員会【第二部】下水道河川局 / 水道局
10月28日(水)	決算特別委員会⑨ 【第一・第二】討論および採決
10月30日(金)	本会議 最終日

真駒内駅前地区の事業化に向けた
民間活力の活用、あらゆる方々が
参加できる文化芸術活動

わたなべ 泰行

公明党



図 真駒内駅前地区の持続可能で、にぎわいあるまちづくりを実現するためには、民間の知見を生かした現計画の磨き上げが必要です。本市初の取り組みとなる「事業化検討協力者」は、公募条件の検討段階から民間の創意工夫を反映できるものであり、強く期待しています。本協力者との対話を重ね、地域のメリットを的確に把握した上で、事業の実現性が高い条件を設定することが重要と考えますが、この公募条件をどのように整理しますか。

市 答 公募条件の整理に当たり、民間事業者としての実現性の検証に加え、地域の声を的確に反映することが重要と考えます。多様な視点から事業計画を検討するために、複数の「事業化検討協力者」を選定し、観光や交通事業者との対話の場にも参加を求めるなどして、本年度末までに適切な公募条件を設定する予定です。

図 文化芸術を架け橋とした共生社会を実現するためには、年齢や国籍、障がいの有無などにかかわらず参加可能で、共に楽しむことができる場を増やしていくことが重要と考えます。誰もが気兼ねなく参加できる文化芸術活動の機会の創出に、どのように取り組みますか。

市 答 市文化芸術基本計画では、誰でも芸術に親しめる環境整備を重点事項とし、ユニバーサルコンサートや障がい特性に応じた音楽ワークショップなどに取り組んでいます。今後も年齢や障がいの有無にかかわらず、文化芸術に親しめる機会を充実させ、誰もが個性や能力を認め合う共生社会の実現を推進します。



委員会の主な活動状況 (6/11～7/10)

大都市税財政制度・DX推進調査特別委員会

令和9年度国の施策および予算に関する提案（通称「白本」）について財政局から説明を受けました。(6/18、7/7)

総合交通政策調査特別委員会

丘珠空港機能強化に係るパブリック・インボルブメント（P I）および丘珠空港ターミナルビル基本計画（素案）についてまちづくり政策局から説明を受け、質疑を行いました。(7/2)

ホームページに
各委員会の会議
資料などを掲載
しています。
ぜひご覧ください。



図 クマの大量出没に加え、エゾシカやアライグマなどによる農業被害も深刻です。「市鳥獣被害対策実施隊」による実効性のある防除体制を維持するためには、次代の担い手を確保し、熟練ハンターの技術や知見を継承する仕組みが不可欠です。市民の安全と札幌の農業を守るため、ハンターの育成支援にどのように取り組みますか。

市 答 ハンターの高齢化などにより、捕獲技術の継承が喫緊の課題です。市農業振興協議会などと連携し、射撃練習会や講習会を増やすほか、ICTの活用による捕獲活動の効率化や情報共有の円滑化などで、持続可能かつ実効性のある体制を構築します。



メディアアートを活用した取り組み、
音楽文化での観客層の裾野拡大、
子どもを取り巻くインターネット環境への対応

もりきよのり
森 基普則

民主市民連合



図 メディアアート[※]は、3年に一度の芸術祭にとどめることなく、日常的に触れられる環境があってこそ、その価値は最大化と考えます。また、デジタル技術を活用した新たな芸術表現を継続的に展開することも有効です。メディアアーツ都市としての魅力を高め、市民の愛着と創造性を育むために、どのように取り組みますか。

市 答 芸術祭のほか、企業や大学などと連携してメディアアート活用の実証実験や人材育成などに取り組んできました。また、芸術祭では大規模な参加型作品を展示するなど、メディアアートを身近に体感できる機会を創出しました。これまで得た知見を生かし、市民が愛着や誇りを持つ取り組みを今後も先導的に進めていきます。

※デジタルやテクノロジーを活用した芸術作品の総称



図 「音楽の街・札幌」の文化の継承や発展のためには、観客層の裾野拡大が必要と考えますが、これまで演奏会場に足を運ぶ機会が少なかった若者や子育て世代、観光客への裾野拡大などに、どのように取り組みますか。

市 答 新たな音楽イベントを開催し、気軽に音楽文化の魅力に触れられる機会をつくる予定です。今後も観客層の裾野拡大や音楽文化の次世代への継承に加え、音楽が身近にある魅力的なまちづくりを推進していきます。

図 インターネット上での子どものトラブルを防ぐには、情報のモラル教育とネットリテラシー[※]の向上が必要と考えますが、どのように取り組みますか。

市 答 学校と家庭の協働が重要と考えます。校長会やPTAなどと協議して指針を作成し広く周知することで、子どもが安全で適切にインターネットを活用できるよう取り組みます。

※インターネットの情報を安全に利用する能力

市議会の動き

5月21日に招集された第2回定例会の中から、
5月28日、29日の代表質問の主な内容や、
可決した議案などについてお知らせします。

第2回定例会（可決した議案など）

○令和8年度一般会計補正予算
○地方財政の充実・強化を求める意見書
など、合計29件の議案などを可決しました。

代表質問の映像はこちらから▶



建設資材の価格高騰および供給不安への
対応、定山溪の観光振興、ハンターの育成
支援

こすだ ともひろ
小須田 大拓

自由民主党



図 原油価格の高騰により、建設資材の価格上昇や入荷遅延などが生じています。こうした状況は、公共施設の工事に影響を及ぼし、整備の遅れによる行政サービスの低下や、安全性への懸念など市民生活に直結する重大な問題です。公共施設の計画的な更新や改修に向けて、どのように対応しますか。

市 答 建設資材の価格高騰や不安定な供給状況を憂慮しています。事業者からも不安の声があるため、急激な価格変動に応じたスライド条項の運用や、資材の入荷状況に応じた工期延長など、適時適切に対応します。また、公共施設の整備が滞ることのないよう、業界団体とも連携しながら、さまざまな機会を捉えて、国に対して建築資材の安定供給を要望していきます。

図 定山溪を訪れる訪日外国人が増加する一方、市民利用は減少傾向です。市民に愛される温泉地であるためには、景観の魅力向上などが必要です。「第2次定山溪観光魅力アップ構想」に基づく取り組みが期待される中、宿泊税を活用した観光振興をどのように進めますか。

市 答 定山溪の持続可能な発展には、多様なニーズや顧客層への対応が必要と考えます。本年度は、宿泊税を活用した開湯160周年記念キャンペーンや周遊の促進に加え、二見公園の再整備などを進めます。今後も宿泊税を有効に活用しながら、市民や観光客が豊かな時間を過ごせる、魅力的な温泉観光地を目指していきます。